

スイカ編

病害虫注意報 2025年3月号



の使用はラベルの記載に従ってください

●●育苗期・定植時の防除特集

育苗期は苗立枯病が発生しやすいので、過湿になる管理は避けましょう。





(は種後から2~3葉期/5回/ミツバチ1日) 2L/m 灌注



(育苗期後半~定植当日/1回/ミツバチ1日) 25~50ml/株:アブラムシ類・コナジラミ類 50ml/株: ハダニ類・アザミウマ類

の発生に応じて薬剤を散布

対象病害虫	RAC	薬剤名	希釈倍数	使用 時期	回数	影響日数 ミツハ゛チ
アブラムシ類	4A	アルバリン顆粒水溶剤	2,000~3,000倍	7日前	2回	14日
コナシ゛ラミ類 アブラムシ類	4C	トランスフォームフロアブル	2,000倍	前日	3回	10日
	21A	ハチハチ乳剤	1,000倍	前日	2回	_
	_	フーモン	1,000倍	前日	_	0⊟
//ダニ類 コナジラミ類	5,-	ダブルシューターSE	1,000倍	前日	2回	2日
Л 夕 ° <u>-</u> 类類	6	アグリメック	500~1,000倍	前日	3回	14日
	21A	サンマイトフロアブル	1,000~1,500倍	3日前	2回	4⊟
	25A	スターマイトフロアブル	2,000倍	前日	1回	1日
	25B	ダニコングフロアブル	3,000倍	前日	1回	1日
炭疽病	1,10	_{予・治} ゲッター水和剤	1,500倍	前日	5回	0日
	7,11	予·治 シグナムWDG	1,500~2,000倍	前日	3回	0日
	12 (予 セイビアーフロアブル20	1,000倍	前日	3回	0日

腐植酸(フルボ酸・フミン酸)→土壌の団粒化 海藻抽出成分配合→根の伸長促進

定植ストレスを軽減・活着促進

葉菜類使用例 500ml/セルトレイ 潅注 定植前

酢

POINT

fullbody

- ◆発根を促進し 根張りが向上
- ◆固定されたリン酸の吸収を促進
 - -時的なpHの抑制

潅注時:100~300倍 散布時:300~1,000倍



※強酸性のため100倍より濃くならないように注意